



絆

～きずな～



三ヶ日中学校 学校だより
第1号
令和4年4月11日発行

◎令和4年度の教育活動がスタートしました！

4月6日、新たに12人の先生方を迎え、授業日201日の教育活動がスタートしました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、様々な制限がかかりますが、生徒にとって学校が「楽しい場」となるよう、職員一同、工夫を重ね、努力してまいりますので、今後も御理解と御協力をお願いいたします。

三ヶ日中学校

検索

日々の様子は、
ブログをチェック！
毎日更新中です！

◎『自分発、自分行き』『熱中と感動は三ヶ日中』～始業式：江間校長の話(一部抜粋)～



今日、こうして新2・3年生218人が始業式を迎えられて大変嬉しく思います。先生たちも、新年度の準備を一生懸命しながら、皆さんとの新しい出会いの日を楽しみにしていました。

あらためて、皆さん、進級おめでとう。

みなさんは、今、どんな気持ちですか？

3年生はこの「三中の顔」として学校を引っ張っていく自覚がもっていますか？

2年生は「先輩」と呼ばれるにふさわしい自分になれましたか？

これから、みなさんの価値ある一年間が始まります。その始まりにあたり、私から2つの言葉を送ります。

1つ目は「自分発 自分行き」という言葉です。三ヶ日中の校訓は「らしく生きる」ですね。みなさん、「自分らしく生きる」にはどうしたらいいでしょう？私なりに考えました。一言で言うならこの「自分発 自分行き」です。つまり、自分がこうすると決めて動き出すこと、そして、こうなりたいという夢や目標に向かって進み続けることです。誰かに言われたからやるのではなく、自分から決めて行動する。その生き方そのものが「らしく生きる」です。人から言われてやっていることに慣れてしまうと、うまくいかなかった時に人のせいになくなります。自分の人生なのにその責任を誰かに押しつけるなんてかっこ悪いですよ。確かに、自分から言い出したことには責任が生まれ、大変な気持ちにもなります。でも、人任せでない生活は気分がいいものです。もちろん、途中で目標が変わることは当然あります。でも、変えるのも自分。常によりよい自分の人生を目指してチャレンジし続ける人であってほしいと思います。特に、1年のスタートとなる1学期は、この「自分発」を目指す時です。学級生活でも、行事でも、部活動でも、自分から積極的に行動してみてください。自分から立候補する、自分の目標を宣言する。すべてはそこから始まります。

2つ目の言葉は「熱中と感動は三ヶ日中」です。この言葉は先生から聞いたことがある、という生徒もいると思います。三ヶ日中では、この「熱中」と「感動」を大切にしてきました。今年は、この言葉を前面に出し、生徒の皆さんと先生たちの合言葉にしよう決めました。この「は」には他のどこでもなく、三ヶ日中でしか味わうことが出来ない「熱中」と「感動」にしようという願いが込められています。3大行事、部活動、三中祭、生き生きとした皆さんの輝く姿が見られることを期待しています。とりわけ、3年生は、行事も部活も、学校生活の全てには「中学校最後の」が付いてきます。ぜひ、悔いなく、全力で取り組んでください。

裏面に続きます！

「熱中と感動は三ヶ日中」と胸を張れる姿を後輩に伝えてください。そして、自信をもって「この道に進む」と進路選択ができるようにしてください。2年生は先輩の背中を追いながら、中学1年生にその成長を見せてください。

最後に、感染防止についてお話しておきます。コロナ禍はまだしばらく続くと思います。ぜひ、これまで通りの感染対策をお願いします。4月、5月の行事、6月からの部活動の大会に全員で臨めるよう、マスク、手洗い、手指消毒や、密になる場をできるだけ避けるなど、自分にできることをしていきましょう。

それでは、「自分発 自分行き」「熱中と感動は三ヶ日中」。素晴らしい学校づくりをしましょう。



◎第48回入学式が行われました！



4月7日、新たに101人の新入生を迎え、入学式が行われました。真新しい制服に身を包んだ新入生の姿は、大変まぶしく感じました。

3年生126人、2年生92人、そして新入生101名の計319人で三ヶ日中学校の新たな歴史の1ページを開いていきたいと思っています。



【先輩に花をつけてもらって】



【先生と最初の出会い！】



【先生から入学式の説明】



【よい姿勢で！】



【PTA会長祝辞】



【新入生誓いの言葉】



【先生の後に続いて退場】



【親子で配布物確認】



【学級開きの様子】